



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

## 大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

# News Letter Express

VOL.69

2022年12月



| 目次                        | P |
|---------------------------|---|
| 第1回わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル | 1 |
| しみんのちから登録団体紹介             | 1 |
| 市民公益活動団体スタートアップ支援 他       | 2 |
| 「もったいないキッチン」上映会 他         | 3 |
| 情報ステーション                  | 4 |

### 第1回わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル

市内で活動している市民活動団体が自らの活動内容を紹介し、市民の皆様へ活動の意義や参加を提起する機会をつくり、ボランティアの輪・支える輪・つながる輪が広がることを願い、立ち上げた「わくフェス」です。2020年に開催を目前にしなが、コロナ禍で中止に、その後これまで開催が延び延びになっていました。ようやく満を持しての開催となります。会場の市立公民館内外で、見る・体験する・食べる、いろいろなイベントを準備してお待ちしています。ご期待ください。

- と き：2023年2月19日(日)  
午前10時 ～ 午後4時
- と ころ：大阪狭山市立公民館  
(34団体参加予定)

○バリエーション豊かなわくわくステージ  
○いろいろ体験！わくわくワークショップ  
○知ってわくわく！展示コーナー  
○わくわくマジック・ジャグリングショー  
(大阪公立大学)  
○レーシングバイクで記念写真(ホンダ学園)  
食品ロス削減企画 ご家庭に眠っている食品大募集！  
問い合わせ  
市民活動支援センター TEL:366-4664  
社会福祉協議会 TEL:367-1761



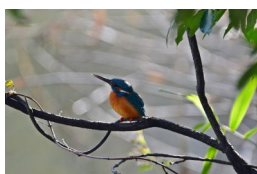
## わくフェス



### 「しみんのちから」登録団体NO.338 大阪狭山市ごみ減量対策推進会議

学識経験者と、市民の公募により市が委託した「大阪狭山市廃棄物減量等推進員」から構成されています。H22年6月に設立され、行政の枠にとらわれない自由な発想で、ごみの減量や再資源化などについて月1回のペースで話し合っています。年2回「ごみ減NEWS」を発行して、春号はごみシールの封筒に同封、秋号は広報に挟み込んで全戸配布しています。その他、狭山池まつり、産業まつりなどの市のイベントに参加して、ごみ減量を呼び掛けたり、市民向けの講演会や映画会を開催したりしています。コロナ禍で市民向けの活動はしばらく休止していましたが、今年3年ぶりに再開して、10月には映画会を行い(P3記事)、11月には産業まつりに

参加しました。市民の皆さまの協力で、市の1日1人あたりのごみ排出量はH23年には南河内6市町村でワースト1だったのが、現在ベスト2まで減っています。これからもごみの資源化、食品ロス問題などに取り組んでいきます。



陶器山の自然

カワセミ

情報提供

あまの街道と

陶器山の自然を守る会

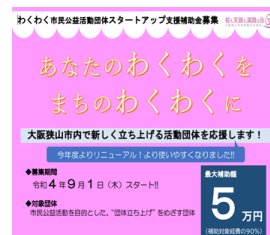
## 市民公益活動団体スタートアップ支援

令和4年9月よりスタートしました「市民公益活動団体の立ち上げ支援補助金」に対し、9月受付に2団体2事業の申請がありました。継続的な市民公益活動団体を目的とした団体立ち上げを支援するための補助金として、利用内容を大幅に変更し、利用しやすい補助制度となりました。

この補助金申請は、毎月受付を行い、翌月に審査を経て、確定する制度です。

今年度で団体設立を計画されている方は、当市民活動支援センターにご相談ください。

【9月受付の交付審査結果】  
令和4年10月12日(水) 審査会の結果を受けて、2団体（2事業）に交付決定を行いました。



| 団体名          | 事業名                 | 申請額/交付額             | 事業概要   |
|--------------|---------------------|---------------------|--|
| 大阪狭山市防災レンジャー | 地域での防災に対する自助・共助推進事業 | 50,000円/<br>50,000円 | 地縁的なつながりの希薄化などにより多くの課題を抱える防災推進事業。災害時にサポートの必要な世帯等取り組むべき支援体制をつくる。小中高生への啓発活動、世代間を通じて防災に対する意識を高めていく事業への取組。 |
| ふれあいあいBOX    | 高齢者とのふれあいあいと支援事業    | 50,000円/<br>50,000円 | マジックを主体に紙芝居、椅子ヨガ、軽体操等を通じて、高齢者の心身健康維持・増進を図ることを目的としている。共に日々生き活きと過ごせるきっかけづくりを支援する事業。                      |

## 狭山ニュータウン謎解きウォーキング&さやマルシェ

10月29日(土) 市立南第一小学校にて「狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト」が「第2回狭山ニュータウン謎解きウォーキング&さやマルシェ」を開催しました。

公園をもっと知り、地域の居場所として活用することで多世代が参画する地域コミュニティづくりにつなげることを目的としたものです。

昨年度は大野台地区でしたが、今回は西山台地区での開催となりました。

絶好の秋晴れの下、事前申し込みのあった親子連れを中心として150名と地域の子供会40名が、各公園等のクイズに親子で答えながらウォークラリーを楽しみ、ゴール地点の市立南第一小学校では、同時開催の「さやマルシェ」にて、ハロウィーンの扮装等でキッチンカーでの

飲食・雑貨・体験のブースで大いに楽しみました。今回のイベントは、狭山ニュータウン地区の自治会をはじめボランティアの皆様方の協力により無事開催することができました。



## さやりんピック

狭山中学校区まちづくり円卓会議では10月30日(日) さやか公園で、「さやりんピック」を開催しました。天気にも恵まれて3年ぶりに開催です。開会式は代表の松原さんの挨拶で始まり、準備運動では奇抜な衣装の姿で指導され、皆さんビックリでした。

その後は、メイン会場では水バケツリレーゲームや小学生対象にアメすくい競争、特命大使の歌手の西浦秀樹さんのミニライブなどで会場は盛り上がりました。昼からはみんなで、「さやま音頭を踊ろう」、パンつかみ競争、最後は団体戦の玉入れ競争など行われました。ふれあい広場では狭山中学校地域協議会が、ストライクアウト・サッカーナイン・輪投げ・ポッチャなどのゲームを担当。子ども達もそれぞれのゲームに参加して楽しんでいました。模擬店コーナーは弁当・焼きそば・カレー・わ

た菓子フレーク・フランクフルトなど地域の団体の方が美味しい食事をサポートしてくれました。暖かく天気に恵まれて良い地域交流ができたのではないのでしょうか。





## 「もったいないキッチン」上映会

10月21日(金) コミュニティセンター大会議室において「もったいないキッチン」の上映会がありました。主催は大阪狭山市ごみ減量対策推進会議とまちづくり研究会環境関連分科会です。当日はごみ減量会議の池田会長の挨拶の後、伊勢田副会長の講演があり、続いて上映となりました。

「もったいないキッチン」は3年前に上映した「0円キッチン」の続編で、食品ロス問題への提起となっています。今回は「もったいない精神発祥の地」日本が舞台。その日本は食の無駄では世界トップクラスで、大量の食べものがごみとして捨てられています。その「ごみ」を使っておいしい料理をふるまいながら日本中を旅して、同時に日本の各地で、伝統と技術がユニークに混じり合った「もったいない精神」に満ちた

アイデアに出会って、無駄なく食材を使う人たちとの交流も描かれています。

コロナ禍の中、入場制限が必要で事前申込者に限ったため、参加者は40人ほどでしたが、事後アンケートでは「このような機会を広げてほしい」「食を深く考えさせられた」「もったいないキッチンの実演をしてほしい」等、前向きなご意見が多くありました。



## 市民活動を支援する為の備品活用講習会

市民活動を支援するための、IT機器貸出備品の利用方法について講習会を2回に分けて開催致します。貸出機器を有効に使っていただくために、活用事例を動画などを使って紹介し、実際に機器を操作しながら使用方法を学んでいただきます。

貸出の対象は①支援センターに登録している団体(しみんのちから登録団体)②自治会、住宅会、子ども会、老人会等地域活動団体のみなさんです。

2日間の講習内容は下記のとおりです。

1日目 2023年1月14日(土) 14:00~16:00

市役所南館2階 講堂 定員10名

対象機種：ビデオカメラ、プロジェクター、スクリーン 他

2日目 2023年1月28日(土) 14:00~16:00

市役所南館2階 講堂 定員10名

対象機種：アクションカメラ、マイク類、動画編集アプリ 他

申込はTEL、FAX、QRコードより

詳しくは当支援センターまで  
(TEL:366-4664)

スマートフォン



## 生涯学習フォーラム「まちごとラボ～学び、つながり、支えあうまちをめざして～」

「大阪狭山市生涯学習推進計画」の策定を機に、これから10年先に向けて、市民が「生涯学習とは何か」「なぜ学びが必要なのか」を知る機会とし、「学び」を地域に展開するきっかけづくりや、「学び」を通じたネットワークを作ることを目的として、生涯学習フォーラムを開催します。

と き：1月29日(日) 午後1時～午後5時

ところ：SAYAKAホール・小ホール・大会議室・展示ホール

入場料 無料

定 員：200人

申し込み：市ホームページから（詳しくは市役所担当まで）

内 容：(予定) 基調講演『society5.0時代の市民協働と生涯学習』合田隆史/尚絅学院大学名誉教授  
分科会：『それぞれのHOP! STEP! JUMP!』平田佳之/芝辻千歳/石井晃樹『タイトル未定』宝楽陸寛/

(一財)泉北のまちと暮らしを考える財団/山村歳幸/田中晶子

問い合わせ

市役所公民連携・協働推進グループ (TEL:366-0011)





## 市民活動の為の備品貸出

市民活動を効率的・効果的に行うために、パソコン・プロジェクター等の備品を貸し出しします。

＜備品一覧 それぞれ各1台＞

- ・ノートパソコン
- ・録音マイク
- ・ビデオカメラ
- ・プロジェクター
- ・アクションカメラGoPro
- ・スクリーン
- ・WEB会議用カメラ、マイク
- ・デスクトップパソコン  
(デスクトップパソコンのみ  
支援センター内で使用)



### ＜利用方法＞

事前に「市民活動支援用備品貸出申請書」を支援センターに提出して下さい。「申請者」は団体代表者になりますので、代理の方が来られる場合も「代表者氏名」「住所」「電話番号」が必要です。ご用意ください。

貸出期間は最大5日間、利用料は無料です。

受付時間 10:00～20:00

年末年始(12月29日～1月5日)はお休みです。

### ＜対象となる活動団体＞

支援センターに登録している団体(しみのちから登録団体)



## 大型プリンターの利用拡大

大型プリンターを導入して、皆さんにご利用頂いています。今年度は活用拡大していくための各種講習会を開催しましたが、皆さんに参加を頂き盛況のうちに終わることが出来ました。

また来年度におきましても、同様の講習会を開催する予定をしておりますので皆さんのご参加を宜しくお願い致します。

来年度開催予定の講習会

1. ポスターの作成 4月
2. のぼりの作成 6月
3. 垂れ幕の作成 9月
4. カレンダーの作成 12月

場 所: 市役所南館 2階 講堂

時 間: 受付 13:30～ 開講 14:00～16:00

期日は会場の都合で後報となります。

＜本年度開催のチラシ例です。＞



## 編集後記

講演で「月」の話の機会があった。月の話など珍しくもないと思ったが、意外と驚く話で聞き入ってしまった。月に地球の酸素が運ばれているというのだ。こんな話、聞いたことがない。地球の酸素が月まで飛んでいっているという。太陽と地球と月が一直線に並び、いわゆる満月の時、太陽風が地球に吹き付け、地球には磁場があってその磁場で地球自身は守られるが、地球にぶつかった太陽風は彗星が尾を引くように月に流されているという。その時地表の酸素がはがされ月の表面に吹き飛ばされているというのだ。はがされた酸素は、約30分で月に到着するという。月周回衛星「かぐや」の観測資料を見直して、確かめられたそうだ。満月の夜、「かぐや姫」が月に帰ったのも、さもありませんかと思わせるロマンチックな話だ。次の満月にはゆっくりと月を眺めてみよう。ちなみに先日の満月では皆既月食と惑星食が同時に観測された。実に442年ぶりで、次回には322年後だという。

何ともスケールの大きな話だ。(Hr)

## 大阪狭山市市民活動支援センター

### News Letter Express

発行責任者: 橋本 巖

編集責任者: 早野 秀夫

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

TEL・FAX: 072-366-4664

E-mail: simin025@yacht.ocn.ne.jp

<http://osakasayama-sc.jp>

